

## 目次

I. 総括研究報告	
WHO検証・改革の動向把握及び我が国の戦略的・効果的な介入に資する総合的研究 城山 英明	1
II. 分担研究報告	
1. 健康危機対応における分野横断的調整メカニズムに関する研究 城山 英明	23
2. パンデミックにおける国際的に公正な医薬品へのアクセスのあり方に関する研究 勝間 靖	35
3. ポストコロナの国際レジームをめぐる方向性に関する研究 鈴木 一人	40
4. 多層化するグローバルヘルス・ガバナンスの現状と 地域的協力の現況に関する研究 詫摩 佳代	45
5. WHO におけるバイオマテリアル・GSD の取扱いをめぐる歴史的経緯 —PIP 枠組み設立までとその後の議論の論点整理 松尾 真紀子	55
6. WHO検証・改革に当たるWHO加盟各国のスタンスの整理・分析に関する研究 横堀 雄太 資料1：IPPPR報告書要約 資料2：IHR Review Committee の勧告(A74/9 Add.1) 資料3：IOAC WHA74 報告書(A74/16)の勧告 資料4：WHA74 健康危機関連議題の記録（2021年5月24日～31日） 資料5：第2回世界保健特別総会の記録（2021年11月29日～12月1日） 資料6：第150回 WHO 執行理事会 健康危機議題記録	71
7. 持続可能なヘルス・ファイナンスに関わる官民連携の可能性に関する研究 武見 綾子	131
8. 中国のグローバル保健ガバナンスへの参画と国際社会への含意に関する研究 土居 健市	151
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	160